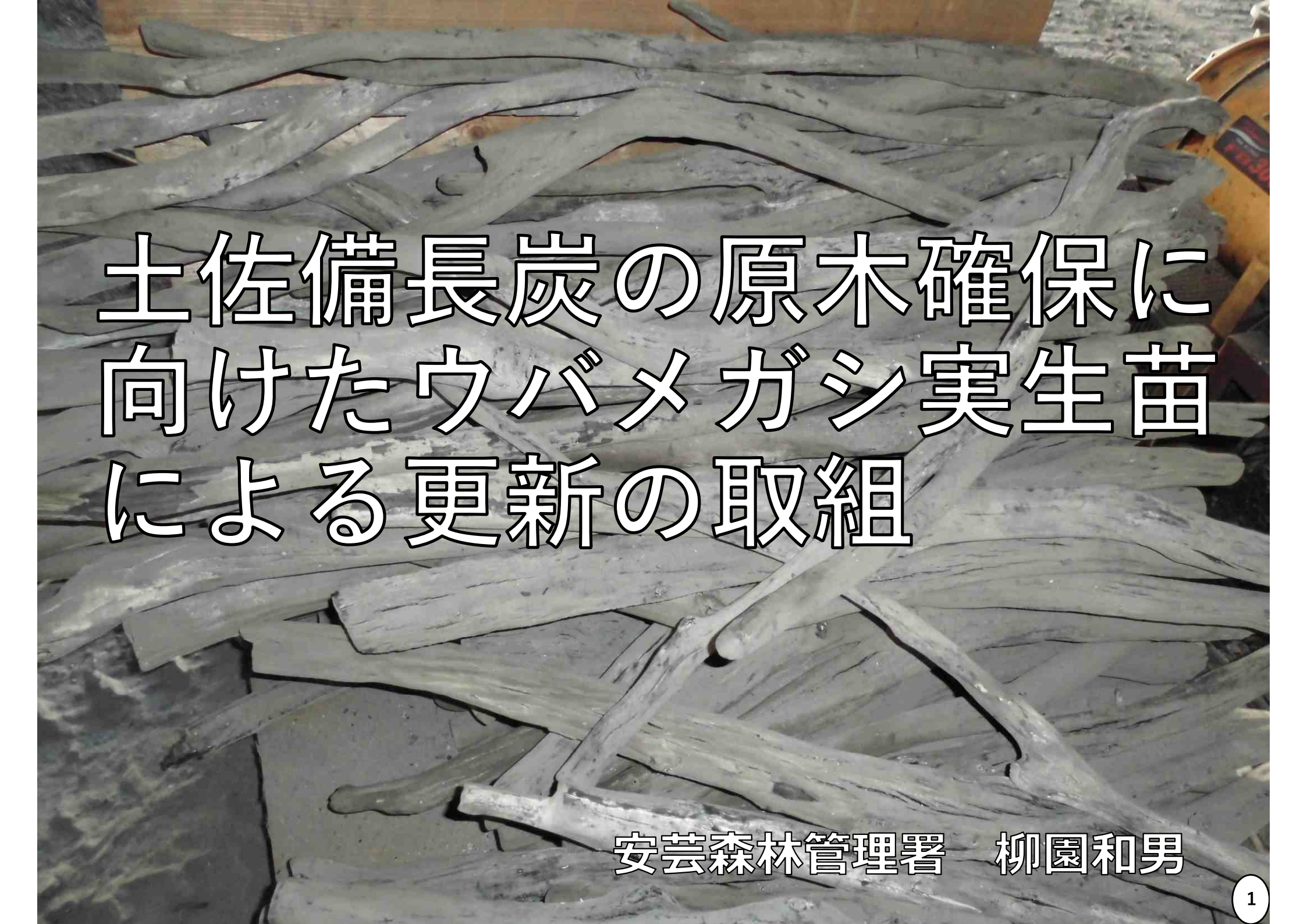




土佐備長炭の原木確保に 向けたウバメガシ実生苗 による更新の取組

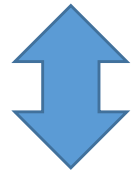
安芸森林管理署 柳園和男

土佐備長炭の現状

高知県東部の室戸市・東洋町では古くから
土佐備長炭の生産行われていた



意欲的に活動する企業の誕生
→ **ウバメガシ需要の増加**



自治体も地場産業として全面的支援



炭焼き釜

ウバメガシ林分が抱える問題

地元ウバメガシ資源の枯渇

大月町や県外より原木を調達



ウバメガシの原木

ナラ枯れの発生

高知県東部・西部で発生
大径木ほど感染



ナラ枯れ発生状況

ウバメガシの資源の枯渇と海岸林の荒廃が懸念される

ウバメガシ植栽プロジェクト

立ち上げに至る要因

備長炭生産者からウバメガシ原木確保に苦慮
管内主伐跡地にウバメガシの植栽の提案
県からもウバメガシ植栽の要望

安芸国有林野等所在市町村有志協議会において、
室戸市、東洋町からのウバメガシ資源再生の要望

問題点

ウバメガシの苗木金額が高い
ウバメガシ植栽の実績がない
ウバメガシ植栽適地の確保

結論

**安芸森林管理署職員による
実生苗ウバメガシ育成試験
に挑戦**



1年生苗

ウバメガシを種子から育てよう！

どんぐり拾い



弦場山ウバメガシ保護林



千ヶ谷国有林1033林班

種子の選別

採取個数
3,917個

廃棄個数
1,585個

廃棄率
40.5%



ウバメガシを種子から育てよう！

土取り



土入れ



落ち葉かぶせ



種蒔き



ウバメガシを種子から育てよう！

割竹敷き



寒冷紗張り



寒冷紗外す



芽立ち



ウバメガシを種子から育てよう！

夏の草取り



根切り講習会



大型ポットへの植替



ルーピング根切り



ウバメガシ発芽記録

H29.5.18現在

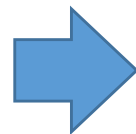
		総ポット数	現在のポット数	発芽数	発芽率
千ヶ谷	根ありどんぐり	1,006	895	497	49.4
	通常どんぐり	323	323	269	83.3
	小 計	1,329	1,218	766	57.6
弦場	通常どんぐり	695	673	318	45.8
	小 計				
合 計		2,024 ※	1,891 ※	1,084	53.6

根ありどんぐり



※新たにどんぐりを蒔き直し133ポット (2,024-1,891=133)

稚樹堀取り



実生苗の移植



120本

ウバメガシ山出し苗の完成

安芸森林管理署庁内で3年間育成

1年生苗 良



R1.10.1現在

312本

1年生苗 不良



75本

2年生苗



677本

3年生苗



1,118本

合計
2,118本

植樹祭実施箇所概要

別役南山1173林班い1小班



- 試験地面積

0.24ha

(海岸から0.5km)

- 分収育林伐採跡地

- 地況

標高: 20m

斜面向き: 北西

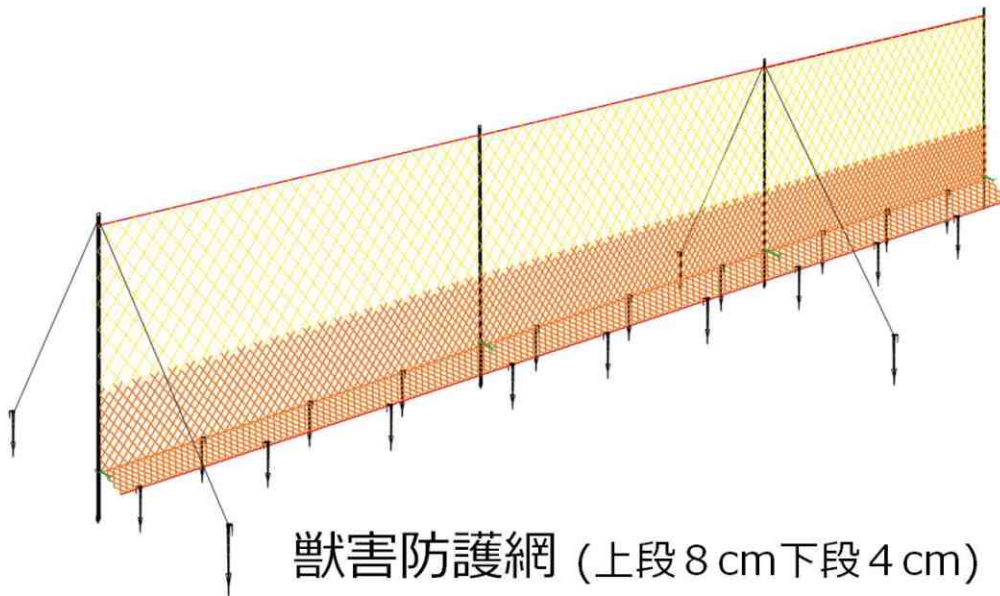
土壌型: 敵潤性褐色森林土

- 気候

年平均降水量: 2,465.0mm

年平均気温: 16.9度

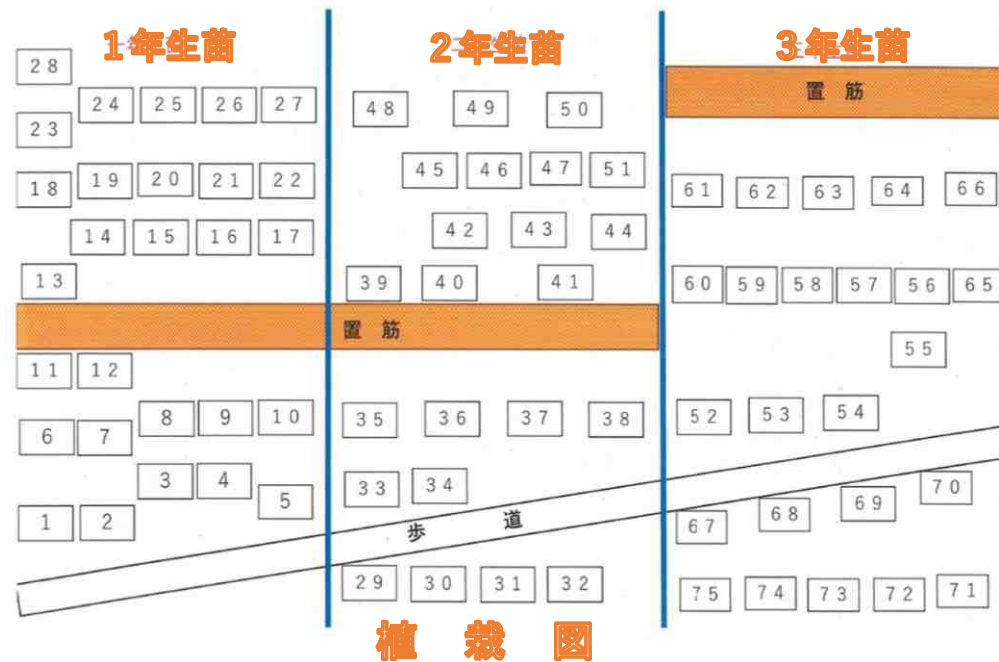
(気象庁HP室戸岬の値を引用)



ウバメガシ植樹祭



ウバメガシ試験地



1 年生苗

28本中 1 本枯死苗発生



径
2.95mm

高さ
9.79cm

H2.2月植栽時



径
3.96mm

高さ
19.19cm

H2.11月成長調査時



径
5.07mm

高さ
29.59cm

H3.5月成長調査時



径
7.59mm

高さ
47.67cm

H3.11月成長調査時

2年生苗 23本



径
3.46mm

高さ
13.61cm

H2.2月植栽時



径
7.76mm

高さ
55.17cm

H3.5月成長調査時



径
6.06mm

高さ
44.04cm

H2.11月成長調査時



径
12.20mm

高さ
78.78cm

H3.11月成長調査時

3年生苗 24本



径
5.95mm

高さ
32.96cm

H2.2月植栽時



径
11.08mm

高さ
81.54cm

H3.5月成長調査時



径
9.03mm

高さ
67.38cm

H2.11月成長調査時



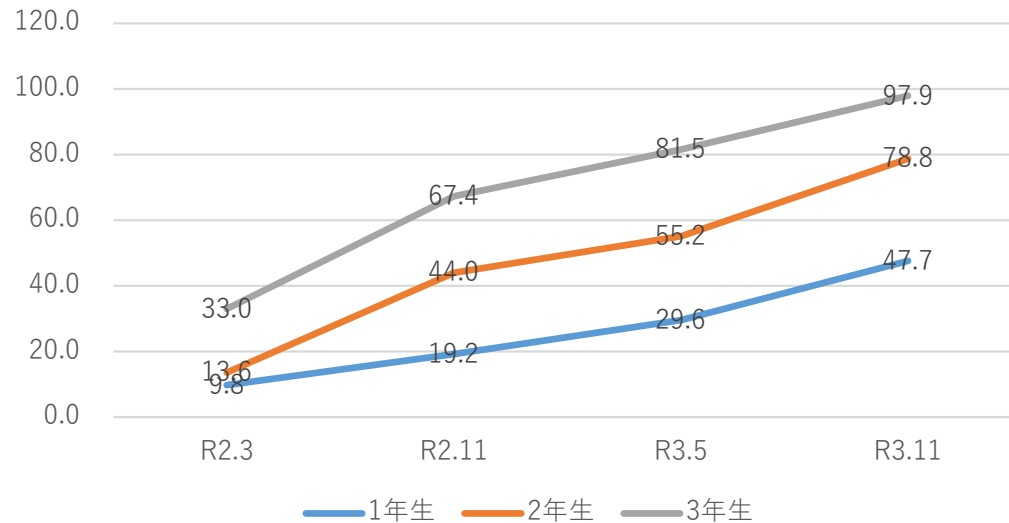
径
14.10mm

高さ
98.08cm

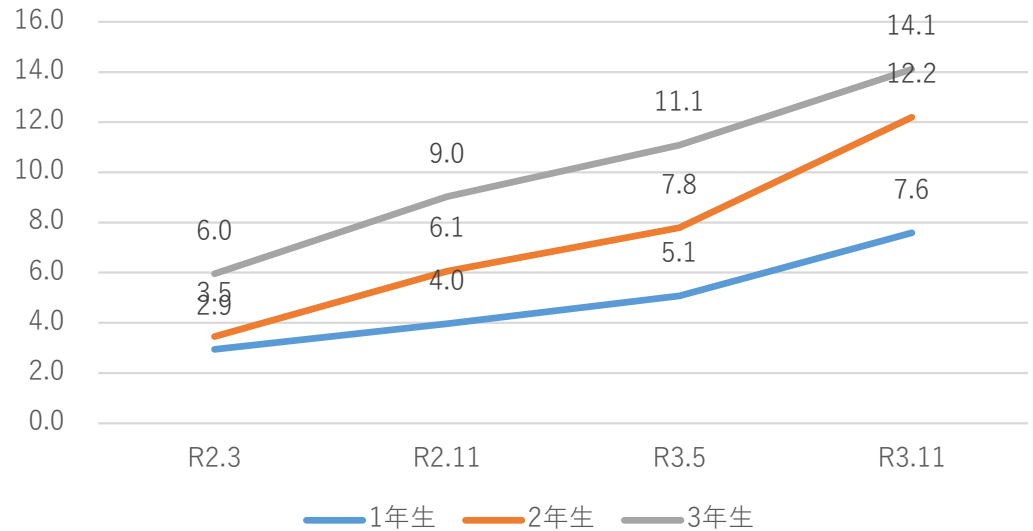
H3.11月成長調査時

ウバメガシ生育調査の取り纏め

高さ成長グラフ



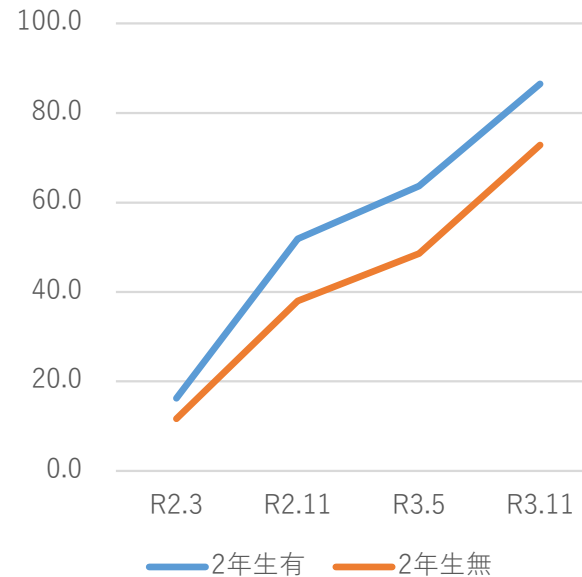
経級成長グラフ



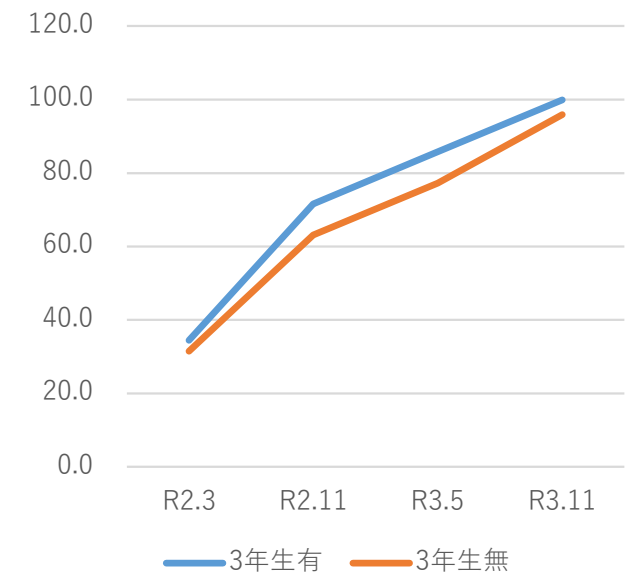
1年生施肥別成長グラフ



2年生施肥別成長グラフ



3年生施肥別成長グラフ



取り組み経過



下刈時誤伐を防ぐため、
職員で指導

まとめ

- ① 実生ウバメガシは活着しているのか？
78本の苗木の内 1 年生苗 1 本の枯死を確認
→実生苗でも林地に定着することを確認
- ② 苗木の年数による違いは？
1年生苗は発育が悪く、2～3年生の成長が良い。
→苗木は根切りを実施し、根元の根の量が多くなった、
2年生以上の苗の生長が良いことを確認
- ③ 苗木への施肥の効果は？
施肥をした方が多少成長はよいが差は無い。
→植栽時の施肥の有無による成長への差が無いことを確認

【結果】

種子が芽を出してから、根切りを済ませた2年生以上の苗木が確実に活着することを確認

現在、病害虫の発生も見受けられず、順調な成長を続けています。今後は、備長炭の原木として伐採が出来るよう成長を観察していきたい。